



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月11日

上場会社名 株式会社オーテック

上場取引所 東

コード番号 1736 URL <https://www.o-tec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 市原 伸一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長兼経理部長 (氏名) 安野 進 TEL 03-3699-0411

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	27,225	14.2	2,297	30.9	2,447	32.9	1,620	39.1
2019年3月期	23,844	5.9	1,755	6.7	1,841	5.0	1,164	11.4

(注) 包括利益 2020年3月期 1,650百万円 (45.1%) 2019年3月期 1,137百万円 (11.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	308.64		11.0	9.6	8.4
2019年3月期	221.82		8.5	7.6	7.4

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 29百万円 2019年3月期 3百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	26,013	15,698	59.1	2,928.80
2019年3月期	24,822	14,392	56.8	2,687.40

(参考) 自己資本 2020年3月期 15,375百万円 2019年3月期 14,108百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	2,514	831	421	7,059
2019年3月期	1,170	523	438	5,798

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期		0.00		65.00	65.00	342	29.3	2.5
2020年3月期		0.00		85.00	85.00	448	27.5	3.0
2021年3月期(予想)								

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定としております。業績予想の開示が可能となりました時点で、速やかに公表いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響により、現時点で合理的に算出することが困難であることから未定とさせていただきます。今後、連結業績予想の開示が可能となりました時点で、速やかに公表いたします。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	5,700,000 株	2019年3月期	5,700,000 株
期末自己株式数	2020年3月期	450,286 株	2019年3月期	450,184 株
期中平均株式数	2020年3月期	5,249,793 株	2019年3月期	5,249,817 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	24,668	13.1	2,163	31.9	2,262	31.4	1,511	36.4
2019年3月期	21,820	8.4	1,640	12.8	1,721	12.2	1,107	14.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	286.55	
2019年3月期	210.01	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年3月期	23,931		14,493		60.6	2,747.74		
2019年3月期	22,941		13,285		57.9	2,518.67		

(参考) 自己資本 2020年3月期 14,493百万円 2019年3月期 13,285百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の個別業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響により、現時点で合理的に算出することが困難であることから未定とさせていただきます。今後、個別業績予想の開示が可能となりました時点で、速やかに公表いたします。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

2021年3月期の連結業績予想及び個別業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響により、現時点で合理的に算出することが困難であることから未定とさせていただきます。今後、開示が可能となりました時点で、速やかに公表いたします。なお、詳細につきましては、添付資料 P.3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 個別財務諸表及び主な注記	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	23
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	25
(継続企業の前提に関する注記)	25
5. その他	25
(1) 商品販売実績及び受注工事高・完成工事高・繰越工事高	25
(2) 役員の異動	26

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用と所得環境の改善を背景とした回復基調にありましたが、米中の貿易摩擦や英国のEU離脱問題に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済への影響が増大し、先行きの不確実性が極めて高い状況となりました。

当社グループの事業に関連する建設業界は、都心部の再開発事業が需要を牽引し、能力増強と省力化に関連する工場設備投資が増加した一方、人手不足に起因する物流コストの上昇や施工従事者の不足がみられるなど、引き続き厳しい状況で推移しました。

このような経済環境下にありまして、当社グループは、施工能力のバランスを考慮した受注戦略、収益力を重視した事業展開に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は272億25百万円（前連結会計年度比14.2%増）となりました。また、利益につきましては、売上高の増加に伴う売上総利益の増加により、営業利益は22億97百万円（同30.9%増）、経常利益は24億47百万円（同32.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は16億20百万円（同39.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

当連結会計年度より、業務連携を高めて市場と顧客ニーズに迅速な対応を行い、一層の収益性向上を図ることを目的とした会社組織の変更をしております。この変更に伴い、報告セグメントを従来の「管工機材販売事業」、「工事業」及び「環境機器販売事業」の3区分から、「管工機材事業」及び「環境システム事業」の2区分に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

管工機材事業につきましては、衛生陶器など住設機器類の販売割合を高めるとともに、既存顧客に対する商品販売サイト「0/tegaru（おてがる）」の浸透を図ることで売上増加に努めてまいりました。この結果、首都圏の売上高が増加したことから、売上高は113億53百万円（前連結会計年度比3.5%増）となりました。利益につきましては、価格競争による売上高総利益率の低下により、営業損失は1億63百万円（前連結会計年度は1億54百万円の営業損失）となりました。

環境システム事業につきましては、保守工事の受注につながる新設工事の獲得、改修工事の提案営業に努めてまいりました。この結果、新設工事及び既設工事の完成工事高が増加したことにより、売上高は158億72百万円（前連結会計年度比23.3%増）となり、営業利益は28億52百万円（同30.1%増）となりました。

環境システム事業における完成工事高は156億98百万円（前連結会計年度比23.5%増）となり、新設工事が76億85百万円（同44.1%増）、既設工事が61億9百万円（同11.3%増）、保守工事が19億3百万円（同0.9%増）となりました。

また、環境システム事業における受注工事高は140億83百万円（同2.5%増）となり、新設工事が59億9百万円（同6.4%減）、既設工事が62億62百万円（同13.1%増）、保守工事が19億10百万円（同1.1%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

資産の部につきましては、前連結会計年度末に比べて11億91百万円増加し、資産合計は260億13百万円となりました。この主な増減要因のうち、増加要因といたしましては、現金及び預金が12億68百万円、有価証券が5億円、投資有価証券が4億23百万円増加したことによるものであり、減少要因といたしましては、売上債権であります受取手形、電子記録債権、売掛金及び完成工事未収入金、営業未収入金の合計額が4億90百万円、未成工事支出金が4億5百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債の部につきましては、前連結会計年度末に比べて1億15百万円減少し、負債合計は103億15百万円となりました。この主な増減要因のうち、増加要因といたしましては、未払法人税等が1億48百万円増加したことによるものであり、減少要因といたしましては、仕入債務であります支払手形、電子記録債務、買掛金及び工事未払金の合計額が5億22百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産の部につきましては、前連結会計年度末に比べて13億6百万円増加し、純資産合計は156億98百万円となりました。この主な増加要因といたしましては、利益剰余金が12億77百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、70億59百万円となり、前連結会計年度末より12億61百万円（21.8%）増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は25億14百万円（前連結会計年度比114.9%増）となりました。収入の主な要因といたしましては、税金等調整前当期純利益24億33百万円、減価償却費1億4百万円、売上債権の減少額4億85百万円、たな卸資産の減少額4億22百万円、未払消費税等の増加額2億94百万円等であり、支出の主な要因といたしましては、仕入債務の減少額5億22百万円、法人税等の支払額6億36百万円等によるものであります。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は8億31百万円（前連結会計年度比59.0%増）となりました。収入の主な要因といたしましては、有価証券の償還による収入1億円、定期預金の払戻による収入3億71百万円、その他投資等の売却による収入1億59百万円等であり、支出の主な要因といたしましては、有価証券の取得による支出3億円、定期預金の預入による支出3億70百万円、投資有価証券の取得による支出6億39百万円等によるものであります。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は4億21百万円（前連結会計年度比3.9%減）となりました。収入の主な要因といたしましては、短期借入れによる収入26億32百万円であり、支出の主な要因といたしましては、短期借入金の返済による支出26億40百万円、配当金の支払額3億42百万円等によるものであります。

なお、連結ベースのキャッシュ・フロー関連指標の推移は下記のとおりであります。

	第68期 2016年3月期	第69期 2017年3月期	第70期 2018年3月期	第71期 2019年3月期	第72期 2020年3月期
自己資本比率 (%)	52.7	56.7	56.8	56.8	59.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	21.9	37.8	39.8	41.7	42.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.2	1.2	0.8	1.3	0.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	57.8	73.0	108.4	56.5	101.4

- (注) 1. 自己資本比率 : 自己資本／総資産
 2. 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産
 3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／営業キャッシュ・フロー
 4. インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー／利払い
 5. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
 6. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。
 7. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による国内外経済のさらなる下振れが懸念されており、景気の先行きは極めて厳しい状況が続くものと思われまます。

当社グループの事業に関連する建設業界では、新型コロナウイルス感染症の拡大による工事の中断や延期、資材調達が滞ることなどが予想され、事業環境は厳しさが増すものと予想されます。

なお、感染症の拡大による経済活動の停滞や収束時期を見通すことは難しく、業績への影響額を現時点で合理的に算出することが困難であることから2021年3月期の連結業績予想及び個別業績予想は未定とさせていただきます、今後、開示が可能となりました時点で、速やかに公表いたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、将来の積極的な事業展開と経営環境の急激な変化に備えて経営基盤の強化を図るとともに、安定的な配当の継続を業績に応じて行うことを基本方針とし、株主の皆様へ利益還元を図っていく所存であります。

このような方針に基づき、当期の配当につきましては、当事業年度の業績を勘案し、普通株式1株につき85円とさせていただきます。2020年6月26日開催予定の定時株主総会に付議させていただき予定であります。

次期の配当につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響により、2021年3月期の業績予想を合理的に算出することが困難であることから配当予想は未定とさせていただきます。なお、今後の配当予想につきましては、業績予想の開示が可能となりました時点で、速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業は、現在日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、当面は日本基準を採用することとしております。今後の国内他社のI F R S採用動向を踏まえつつI F R S適用の検討を進めて行く方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,014,776	8,283,630
受取手形	2,185,324	1,400,939
電子記録債権	2,572,683	2,758,356
売掛金及び完成工事未収入金	4,251,626	4,329,639
営業未収入金	202,627	232,963
有価証券	200,030	700,285
商品	484,997	463,246
未成工事支出金	1,833,429	1,427,651
原材料及び貯蔵品	49,873	56,987
その他	146,641	147,789
貸倒引当金	△12,613	△12,884
流動資産合計	18,929,397	19,788,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,311,487	1,314,503
減価償却累計額	△807,299	△831,194
建物及び構築物（純額）	504,187	483,308
土地	1,228,904	1,228,904
リース資産	354,576	375,671
減価償却累計額	△23,069	△41,658
リース資産（純額）	331,506	334,013
建設仮勘定	1,436	—
その他	343,383	355,320
減価償却累計額	△267,031	△282,918
その他（純額）	76,352	72,401
有形固定資産合計	2,142,388	2,118,628
無形固定資産		
リース資産	21,265	68,037
その他	1,886	13,338
無形固定資産合計	23,151	81,376
投資その他の資産		
投資有価証券	2,867,931	3,291,852
退職給付に係る資産	250,065	199,122
その他	610,882	539,042
貸倒引当金	△1,266	△4,696
投資その他の資産合計	3,727,612	4,025,321
固定資産合計	5,893,152	6,225,326
資産合計	24,822,550	26,013,932

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,586,918	1,251,464
電子記録債務	2,709,658	2,625,499
買掛金及び工事未払金	1,976,157	1,873,254
短期借入金	1,039,818	1,028,018
リース債務	33,779	50,802
未払法人税等	404,558	553,051
未成工事受入金	1,039,878	945,958
賞与引当金	282,061	336,023
役員賞与引当金	38,750	52,100
完成工事補償引当金	6,440	7,810
工事損失引当金	55,800	17,600
その他	430,169	734,575
流動負債合計	9,603,990	9,476,157
固定負債		
長期借入金	36,990	19,972
リース債務	395,498	429,377
繰延税金負債	172,687	164,874
再評価に係る繰延税金負債	113,798	113,798
役員退職慰労引当金	78,375	73,225
退職給付に係る負債	6,146	15,177
その他	23,043	22,785
固定負債合計	826,539	839,209
負債合計	10,430,530	10,315,367
純資産の部		
株主資本		
資本金	599,400	599,400
資本剰余金	540,848	540,848
利益剰余金	12,919,050	14,196,460
自己株式	△208,213	△208,284
株主資本合計	13,851,085	15,128,424
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	517,068	560,211
土地再評価差額金	△264,501	△264,501
退職給付に係る調整累計額	4,701	△48,752
その他の包括利益累計額合計	257,269	246,957
非支配株主持分	283,665	323,183
純資産合計	14,392,020	15,698,565
負債純資産合計	24,822,550	26,013,932

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	23,844,117	27,225,613
売上原価	18,985,150	21,565,635
売上総利益	4,858,967	5,659,978
販売費及び一般管理費		
従業員給料	912,508	944,629
賞与引当金繰入額	96,227	124,425
役員賞与引当金繰入額	42,750	56,100
退職給付費用	47,411	68,819
役員退職慰労引当金繰入額	2,490	2,290
貸倒引当金繰入額	4,887	3,996
貸倒損失	16,791	—
賃借料	235,912	252,135
その他	1,744,846	1,910,305
販売費及び一般管理費合計	3,103,825	3,362,702
営業利益	1,755,142	2,297,276
営業外収益		
受取利息	5,930	8,869
受取配当金	40,517	47,764
不動産賃貸料	27,491	27,926
販売報奨金	22,053	36,502
持分法による投資利益	3,246	29,667
保険解約返戻金	2,545	28,342
その他	20,291	9,220
営業外収益合計	122,076	188,293
営業外費用		
支払利息	22,269	23,357
不動産賃貸費用	9,219	7,135
その他	4,043	7,516
営業外費用合計	35,533	38,010
経常利益	1,841,685	2,447,559
特別利益		
固定資産売却益	1,371	110
特別利益合計	1,371	110
特別損失		
固定資産売却損	204	—
固定資産除却損	7,853	440
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	—	3,675
会員権評価損	600	2,560
減損損失	63,516	7,098
特別損失合計	72,174	13,774
税金等調整前当期純利益	1,770,882	2,433,894
法人税、住民税及び事業税	535,341	782,188
法人税等調整額	48,549	△9,296
法人税等合計	583,891	772,891
当期純利益	1,186,991	1,661,003
非支配株主に帰属する当期純利益	22,464	40,726
親会社株主に帰属する当期純利益	1,164,526	1,620,276

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,186,991	1,661,003
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71,892	42,236
土地再評価差額金	25,940	—
退職給付に係る調整額	1,644	△53,454
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,732	939
その他の包括利益合計	△49,040	△10,278
包括利益	1,137,950	1,650,724
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,115,483	1,609,964
非支配株主に係る包括利益	22,466	40,760

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	599,400	540,848	12,077,101	△208,211	13,009,138
当期変動額					
剰余金の配当			△263,743		△263,743
親会社株主に帰属する当期純利益			1,164,526		1,164,526
自己株式の取得				△1	△1
土地再評価差額金の取崩			△58,832		△58,832
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	841,949	△1	841,947
当期末残高	599,400	540,848	12,919,050	△208,213	13,851,085

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	593,695	△349,275	3,057	247,478	262,440	13,519,057
当期変動額						
剰余金の配当						△263,743
親会社株主に帰属する当期純利益						1,164,526
自己株式の取得						△1
土地再評価差額金の取崩						△58,832
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△76,627	84,773	1,644	9,790	21,224	31,015
当期変動額合計	△76,627	84,773	1,644	9,790	21,224	872,962
当期末残高	517,068	△264,501	4,701	257,269	283,665	14,392,020

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	599,400	540,848	12,919,050	△208,213	13,851,085
当期変動額					
剰余金の配当			△342,867		△342,867
親会社株主に帰属する当期純利益			1,620,276		1,620,276
自己株式の取得				△71	△71
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	1,277,409	△71	1,277,338
当期末残高	599,400	540,848	14,196,460	△208,284	15,128,424

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	517,068	△264,501	4,701	257,269	283,665	14,392,020
当期変動額						
剰余金の配当						△342,867
親会社株主に帰属する当期純利益						1,620,276
自己株式の取得						△71
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	43,142	－	△53,454	△10,312	39,518	29,206
当期変動額合計	43,142	－	△53,454	△10,312	39,518	1,306,544
当期末残高	560,211	△264,501	△48,752	246,957	323,183	15,698,565

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,770,882	2,433,894
減価償却費	125,182	104,203
減損損失	63,516	7,098
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,940	3,701
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13,469	53,962
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,550	13,350
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△1,000	1,370
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	35,300	△38,200
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,490	△5,150
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△16,004	△17,051
受取利息及び受取配当金	△46,447	△56,634
保険解約返戻金	△2,545	△28,342
支払利息	22,269	23,357
持分法による投資損益 (△は益)	△3,246	△29,667
売上債権の増減額 (△は増加)	△124,081	485,975
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△533,566	422,094
仕入債務の増減額 (△は減少)	△28,101	△522,516
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	472,900	△93,919
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△14,643	294,661
その他	60,244	63,865
小計	1,772,069	3,116,053
利息及び配当金の受取額	49,206	59,720
利息の支払額	△20,708	△24,800
法人税等の支払額	△630,565	△636,430
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,170,002	2,514,543
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△100,020	△300,000
有価証券の償還による収入	400,000	100,000
定期預金の預入による支出	△616,818	△370,506
定期預金の払戻による収入	306,103	371,005
投資有価証券の取得による支出	△334,036	△639,111
その他投資等の取得による支出	△48,836	△78,612
その他投資等の売却による収入	8,218	159,151
その他	△137,742	△73,577
投資活動によるキャッシュ・フロー	△523,131	△831,651
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,425,000	2,632,000
短期借入金の返済による支出	△2,498,000	△2,640,000
配当金の支払額	△263,358	△342,042
非支配株主への配当金の支払額	△1,242	△1,242
その他	△100,702	△70,054
財務活動によるキャッシュ・フロー	△438,303	△421,338
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	208,568	1,261,552
現金及び現金同等物の期首残高	5,589,749	5,798,317
現金及び現金同等物の期末残高	5,798,317	7,059,870

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めておりました「保険解約返戻金」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた22,837千円は、「保険解約返戻金」2,545千円、「その他」20,291千円として組み替えております。

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めておりました「保険解約返戻金」及び「未払消費税等の増減額(△は減少)」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた43,055千円は、「保険解約返戻金」△2,545千円、「未払消費税等の増減額(△は減少)」△14,643千円及び「その他」60,244千円として組み替えております。

前連結会計年度において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めておりました「その他投資等の取得による支出」及び「その他投資等の売却による収入」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。また、前連結会計年度において、独立掲記しておりました「有形固定資産の取得による支出」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「有形固定資産の取得による支出」に表示していた△133,673千円、「その他」に表示していた△44,686千円は、「その他投資等の取得による支出」△48,836千円、「その他投資等の売却による収入」8,218千円、「その他」△137,742千円として組み替えております。

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「リース債務の返済による支出」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「リース債務の返済による支出」に表示していた△78,812千円は、「その他」として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業部を基礎とした製品系列及び販売方法別のセグメントから構成されており、「管工機材事業」及び「環境システム事業」の2つを報告セグメントとしております。

「管工機材事業」は、衛生陶器、住設機器、産業機器、継手、バルブ及び鋼管などを販売しております。「環境システム事業」は、新設及び既設建物に対する計装工事、電気工事、メンテナンス（保守）工事及び環境関連機器の販売を行っております。

また、当連結会計年度より、業務連携を高めて市場と顧客ニーズに迅速な対応を行い、一層の収益性向上を図ることを目的とした会社組織の変更をしております。この変更に伴い、報告セグメントを従来の「管工機材販売事業」、「工事事業」及び「環境機器販売事業」の3区分から、「管工機材事業」及び「環境システム事業」の2区分に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	管工機材事業	環境システム 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,966,978	12,877,138	23,844,117	—	23,844,117
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,193	707	4,900	△4,900	—
計	10,971,172	12,877,846	23,849,018	△4,900	23,844,117
セグメント損益	△154,128	2,193,505	2,039,376	△284,233	1,755,142
セグメント資産	7,350,368	7,763,742	15,114,111	9,708,438	24,822,550
その他の項目					
減価償却費	30,680	92,814	123,494	15,443	138,938
持分法適用会社へ の投資額	184,265	—	184,265	—	184,265
有形固定資産、無 形固定資産、投資 不動産及び長期前 払費用の増加額	53,569	474,009	527,579	53,054	580,634

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント損益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△284,233千円
であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産9,708,438千円
であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金（現金及び預金、
有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産分であります。
 - (4) 有形固定資産、無形固定資産、投資不動産及び長期前払費用の増加額の調整額は、各報告
セグメントに配分していない全社資産分であります。
2. セグメント損益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
3. 減価償却費には長期前払費用に係る償却費が含まれております。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	管工機材事業	環境システム 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,353,470	15,872,143	27,225,613	—	27,225,613
セグメント間の内部 売上高又は振替高	820	10,575	11,395	△11,395	—
計	11,354,290	15,882,718	27,237,008	△11,395	27,225,613
セグメント損益	△163,469	2,852,685	2,689,216	△391,940	2,297,276
セグメント資産	6,900,670	7,626,910	14,527,581	11,486,351	26,013,932
その他の項目					
減価償却費	28,048	70,181	98,229	18,666	116,896
持分法適用会社へ の投資額	212,052	—	212,052	—	212,052
有形固定資産、無 形固定資産、投資 不動産及び長期前 払費用の増加額	20,213	108,066	128,280	28,577	156,857

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント損益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△391,940千円
であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産11,486,351千円
であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金（現金及び預金、
有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産分であります。
 - (4) 有形固定資産、無形固定資産、投資不動産及び長期前払費用の増加額の調整額は、各報告
セグメントに配分していない全社資産分であります。
2. セグメント損益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
3. 減価償却費には長期前払費用に係る償却費が含まれております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高に対する割合が100分の10以上の相手先はありません。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高に対する割合が100分の10以上の相手先はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

当連結会計年度より、報告セグメントの区分を変更しているため、前連結会計年度については、変更後の区分に基づき作成したものを記載しております。

(単位：千円)

	管工機材事業	環境システム事業	全社・消去	合計
減損損失	42,631	18,763	2,121	63,516

(注) 「全社・消去」の金額は、電話加入権の減損損失であります。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：千円)

	管工機材事業	環境システム事業	全社・消去	合計
減損損失	7,098	—	—	7,098

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	2,687.40円	2,928.80円
1株当たり当期純利益	221.82円	308.64円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	14,392,020	15,698,565
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	283,665	323,183
(うち非支配株主持分(千円))	(283,665)	(323,183)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	14,108,355	15,375,381
1株当たりの純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	5,249,816	5,249,714

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,164,526	1,620,276
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,164,526	1,620,276
期中平均株式数(株)	5,249,817	5,249,793

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,118,590	7,091,172
受取手形	2,013,965	1,270,092
電子記録債権	2,587,836	2,771,263
売掛金	1,743,391	1,798,458
完成工事未収入金	2,125,853	2,166,272
営業未収入金	200,182	231,841
有価証券	200,000	700,275
商品	412,584	382,903
未成工事支出金	1,824,089	1,411,839
原材料及び貯蔵品	29,757	40,266
前払費用	114,218	125,471
その他	38,791	38,233
貸倒引当金	△6,096	△6,620
流動資産合計	17,403,165	18,021,471
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,091,789	1,094,806
減価償却累計額	△655,830	△673,703
建物（純額）	435,959	421,102
構築物	62,987	62,987
減価償却累計額	△32,252	△35,483
構築物（純額）	30,734	27,503
車両運搬具	89,680	88,344
減価償却累計額	△53,136	△60,125
車両運搬具（純額）	36,543	28,219
工具、器具及び備品	93,482	104,257
減価償却累計額	△61,226	△66,520
工具、器具及び備品（純額）	32,255	37,736
土地	1,110,822	1,110,822
リース資産	351,122	372,217
減価償却累計額	△22,729	△40,281
リース資産（純額）	328,393	331,936
建設仮勘定	1,436	—
有形固定資産合計	1,976,145	1,957,322
無形固定資産		
ソフトウェア	1,886	11,303
リース資産	21,265	68,037
電話加入権	0	0
その他	—	2,035
無形固定資産合計	23,151	81,376

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	2,573,645	2,961,736
関係会社株式	263,176	233,176
出資金	130	130
破産更生債権等	2,008	6,396
前払年金費用	240,324	266,937
投資不動産	6,334	5,775
敷金及び保証金	286,182	285,136
その他	168,875	116,240
貸倒引当金	△1,266	△4,696
投資その他の資産合計	3,539,411	3,870,833
固定資産合計	5,538,709	5,909,532
資産合計	22,941,874	23,931,003
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,449,212	1,087,580
電子記録債務	2,651,625	2,535,372
買掛金	876,262	857,518
工事未払金	892,802	821,818
短期借入金	890,000	890,000
リース債務	33,437	50,460
未払金	274,648	247,146
未払費用	45,461	52,347
未払法人税等	397,114	500,806
未払消費税等	7,011	284,668
未成工事受入金	1,030,212	906,336
預り金	67,598	95,064
前受収益	661	614
賞与引当金	275,000	325,000
役員賞与引当金	30,000	40,000
完成工事補償引当金	5,440	5,410
工事損失引当金	55,800	17,600
その他	127	482
流動負債合計	8,982,416	8,718,227
固定負債		
リース債務	393,243	427,464
繰延税金負債	142,853	153,943
再評価に係る繰延税金負債	113,798	113,798
その他	23,883	23,625
固定負債合計	673,778	718,832
負債合計	9,656,195	9,437,059

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	599,400	599,400
資本剰余金		
資本準備金	525,000	525,000
その他資本剰余金	28,984	28,984
資本剰余金合計	553,984	553,984
利益剰余金		
利益準備金	149,850	149,850
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	119,369	117,995
別途積立金	9,900,000	10,700,000
繰越利益剰余金	1,936,402	2,306,421
利益剰余金合計	12,105,622	13,274,267
自己株式	△202,416	△202,469
株主資本合計	13,056,590	14,225,182
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	493,589	533,262
土地再評価差額金	△264,501	△264,501
評価・換算差額等合計	229,088	268,760
純資産合計	13,285,678	14,493,943
負債純資産合計	22,941,874	23,931,003

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高		
商品売上高	9,333,522	9,343,850
完成工事高	12,487,460	15,324,831
売上高合計	21,820,983	24,668,682
売上原価		
商品売上原価		
商品期首たな卸高	484,690	412,584
当期商品仕入高	8,260,373	8,304,203
合計	8,745,064	8,716,788
商品期末たな卸高	412,584	382,903
商品売上原価	8,332,479	8,333,884
完成工事原価	9,156,359	11,289,294
売上原価合計	17,488,838	19,623,178
売上総利益	4,332,144	5,045,503
販売費及び一般管理費		
販売運賃	271,073	301,700
貸倒引当金繰入額	5,000	3,954
貸倒損失	16,791	—
役員報酬	107,085	98,820
従業員給料	793,910	816,937
賞与	204,627	186,918
賞与引当金繰入額	90,770	115,300
役員賞与引当金繰入額	30,000	40,000
退職給付費用	45,469	53,693
福利厚生費	236,479	271,422
減価償却費	40,547	38,479
その他	849,502	954,409
販売費及び一般管理費合計	2,691,258	2,881,636
営業利益	1,640,885	2,163,867
営業外収益		
受取利息	5,828	8,883
受取配当金	42,896	50,334
不動産賃貸料	30,115	30,675
販売報奨金	20,886	36,157
その他	15,177	9,251
営業外収益合計	114,904	135,301
営業外費用		
支払利息	20,670	22,213
不動産賃貸費用	9,819	7,735
その他	3,368	7,210
営業外費用合計	33,858	37,159
経常利益	1,721,931	2,262,009

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	238	100
特別利益合計	238	100
特別損失		
固定資産売却損	204	—
固定資産除却損	7,853	440
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	—	3,675
関係会社株式評価損	—	29,999
会員権評価損	600	2,560
減損損失	62,099	7,098
特別損失合計	70,757	43,774
税引前当期純利益	1,651,412	2,218,335
法人税、住民税及び事業税	498,000	714,000
法人税等調整額	45,651	△7,176
法人税等合計	543,651	706,823
当期純利益	1,107,761	1,511,512

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	599,400	525,000	28,984	553,984	149,850	120,829	9,100,000	1,949,758	11,320,437
当期変動額									
剰余金の配当								△263,743	△263,743
別途積立金の積立							800,000	△800,000	—
当期純利益								1,107,761	1,107,761
自己株式の取得									
土地再評価差額金の取崩								△58,832	△58,832
固定資産圧縮積立金の取崩						△1,459		1,459	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△1,459	800,000	△13,355	785,184
当期末残高	599,400	525,000	28,984	553,984	149,850	119,369	9,900,000	1,936,402	12,105,622

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△202,414	12,271,408	562,335	△349,275	213,060	12,484,468
当期変動額						
剰余金の配当		△263,743				△263,743
別途積立金の積立		—				—
当期純利益		1,107,761				1,107,761
自己株式の取得	△1	△1				△1
土地再評価差額金の取崩		△58,832				△58,832
固定資産圧縮積立金の取崩		—				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△68,745	84,773	16,027	16,027
当期変動額合計	△1	785,182	△68,745	84,773	16,027	801,210
当期末残高	△202,416	13,056,590	493,589	△264,501	229,088	13,285,678

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
						固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	599,400	525,000	28,984	553,984	149,850	119,369	9,900,000	1,936,402	12,105,622
当期変動額									
剰余金の配当								△342,867	△342,867
別途積立金の積立							800,000	△800,000	—
当期純利益								1,511,512	1,511,512
自己株式の取得									
固定資産圧縮積立金の取崩						△1,374		1,374	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△1,374	800,000	370,019	1,168,644
当期末残高	599,400	525,000	28,984	553,984	149,850	117,995	10,700,000	2,306,421	13,274,267

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△202,416	13,056,590	493,589	△264,501	229,088	13,285,678
当期変動額						
剰余金の配当		△342,867				△342,867
別途積立金の積立		—				—
当期純利益		1,511,512				1,511,512
自己株式の取得	△52	△52				△52
固定資産圧縮積立金の取崩		—				—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			39,672	—	39,672	39,672
当期変動額合計	△52	1,168,592	39,672	—	39,672	1,208,264
当期末残高	△202,469	14,225,182	533,262	△264,501	268,760	14,493,943

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

5. その他

(1) 商品販売実績及び受注工事高・完成工事高・繰越工事高

①商品販売実績

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		増減率 (%)
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
管工機材事業					
特機類	2,724,896	24.5	3,055,953	26.5	12.1
管・継手類	4,458,845	40.1	4,609,863	40.0	3.4
弁類	1,874,183	16.8	1,740,933	15.1	△7.1
その他商品	1,909,053	17.1	1,946,720	16.9	2.0
小計	10,966,978	98.5	11,353,470	98.5	3.5
環境システム事業					
自動制御機器	166,220	1.5	173,677	1.5	4.5
合計	11,133,199	100.0	11,527,147	100.0	3.5

②受注工事高・完成工事高・繰越工事高

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		増減率 (%)
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
受注工事高					
新設工事	6,315,853	46.0	5,909,794	41.9	△6.4
既設工事	5,536,466	40.3	6,262,742	44.5	13.1
保守工事	1,890,247	13.7	1,910,475	13.6	1.1
合計	13,742,567	100.0	14,083,012	100.0	2.5
完成工事高					
新設工事	5,334,675	42.0	7,685,386	49.0	44.1
既設工事	5,489,044	43.2	6,109,762	38.9	11.3
保守工事	1,887,197	14.8	1,903,316	12.1	0.9
合計	12,710,918	100.0	15,698,465	100.0	23.5
繰越工事高					
新設工事	6,329,283	82.2	4,553,691	74.9	△28.1
既設工事	1,260,424	16.4	1,413,404	23.2	12.1
保守工事	110,211	1.4	117,371	1.9	6.5
合計	7,699,919	100.0	6,084,466	100.0	△21.0

(2) 役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

- ・ 新任取締役（監査等委員であるものを除く）候補

取締役 安野 進（現 執行役員 管理本部長兼経理部長）

取締役 原田 和彦（現 執行役員 環境システム副事業部長）

- ・ 監査等委員である新任取締役候補

取締役 山田 仁美（現 山田仁美公認会計士事務所長 兼 双研日栄監査法人 マネージャー）

山田仁美氏は、社外取締役の候補者であります。

- ・ 補欠の監査等委員である新任取締役候補

補欠取締役 酒井 昌弘（現 鍛冶・酒井法律事務所共同代表 兼 八州総合興産株式会社 代表取締役 兼 株式会社セブンシーズインベストメント 代表取締役）

酒井昌弘氏は、補欠の社外取締役の候補者であります。

- ・ 退任予定取締役

取締役 横堀 純一（顧問 就任予定）

取締役 北川 秀法（顧問 就任予定）

- ・ 退任予定監査等委員である取締役

取締役 川田 譲二

③ 就退任予定日

2020年6月26日